

ISIndexの使い方

ISIndexを使うと、“単一の通貨の強弱”が分かります。

通貨のグラフが0より上にある。 通貨が強い。
 通貨のグラフが0より下にある。 通貨が弱い。

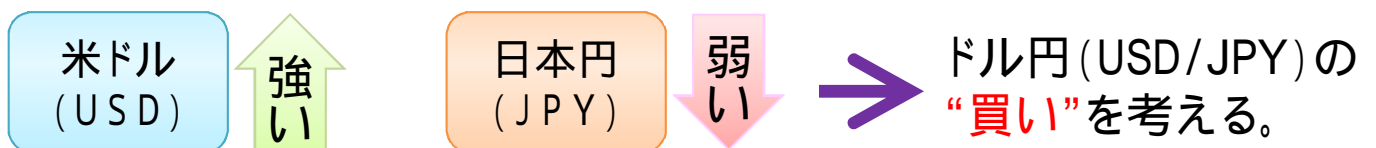
通貨の強弱が分かると、トレード対象とする通貨のペアが分かります。

通貨の強さがわかると、たとえば、

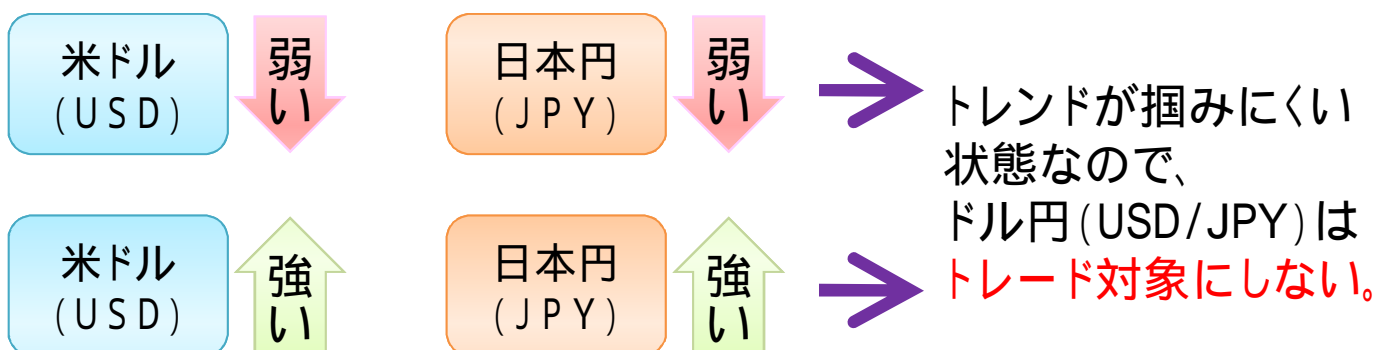
ドルが弱く、円が強い場合



ドルが強く、円が弱い場合



ドル、円が両方とも、弱い、または、強い場合



ISIndexはトレードの通貨選びやさらには利益確定のタイミングに使えます。

ISIndexの使い方 手順

日足トレードで使用する場合

ISIndexにログイン。(日足のISIndexが起動)

0ラインより上にあり、グラフが上向きの通貨を探す。

0ラインより下にあり、グラフが下向きの通貨を探す。

上記「」「」で選んだ通貨のRelative ISIを見て、ダイバージェンスを確認する。

ダイバージェンスが出ている場合

A. 利益確定をする。

B. トレード対象通貨から外す。

強い通貨()と、弱い通貨()を組み合わせ、トレードする通貨ペアを選択する。

日足のチャート上で、トレード対象となるか、確認する。

4時間足のISIndexで、押し目、戻りを予測する。

1. 対象通貨の「1日足」、「4時間足」のISIを比較する。

A. 「1日足」と「4時間足」の方向が同じ

トレード対象

B. 「1日足」と「4時間足」の方向が違う

トレード対象外

4時間足のチャート上で、トレード対象となるか、確認する。

トレード対象 通貨ペアの選択完了

日足トレードの場合は、日足のISIndexとタイミングを計るのに4時間足のISIndex

4時間足トレードの場合は、4時間足のISIndexとタイミングを計るのに1時間のISIndex、

1時間足トレードの場合は、1時間足のISIndexとタイミングを計るのに15分足のISIndexを使い、トレードに役立てるとよいでしょう。

ISIndexの使い方 手順解説

ISIndexを起動。(日足のISIndexが起動)

ISIndexへログインすると、日足のISIndexが最初に表示されます。

ISIndexのパスワード設定及びログイン方法は、シグナルとトレンドインディケータと同じです。
設定がお済みでない場合は、巻末18ページよりご確認ください。

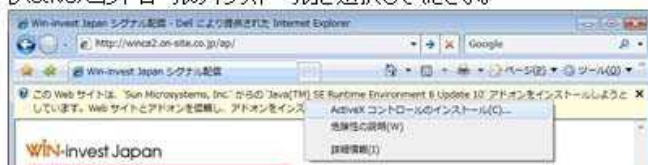
ISへのログイン

■利用可能ブラウザ

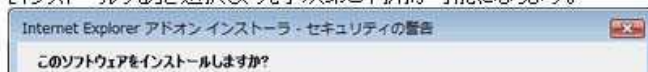
- Internet Explorer 6.0以上
- FireFox 3.0以上

■利用方法

- ご利用いただく前に
JRE6 (Java SE Runtime Environment 6 Update 10以上) がインストールされているWindows PCからご利用ください。
- 以下のような画面が表示された場合、JRE6は自動インストールされます。
JRE6をインストールしてもよろしい場合には[情報バー]をクリックし、
[ActiveXコントロールのインストール]を選択してください。



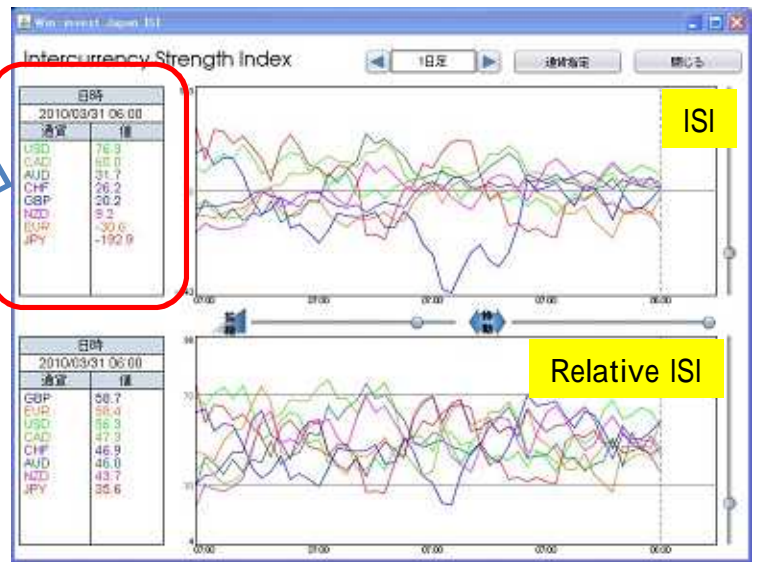
[インストールする]を選択し、完了次第ご利用が可能になります。



0ラインより上にあり、グラフが上向きの通貨を探す。

日時	
2010/03/31 06:00	
通貨	値
USD	76.3
CAD	60.0
AUD	31.7
CHF	26.2
GBP	20.2
NZD	9.2
EUR	-30.6
JPY	-192.9

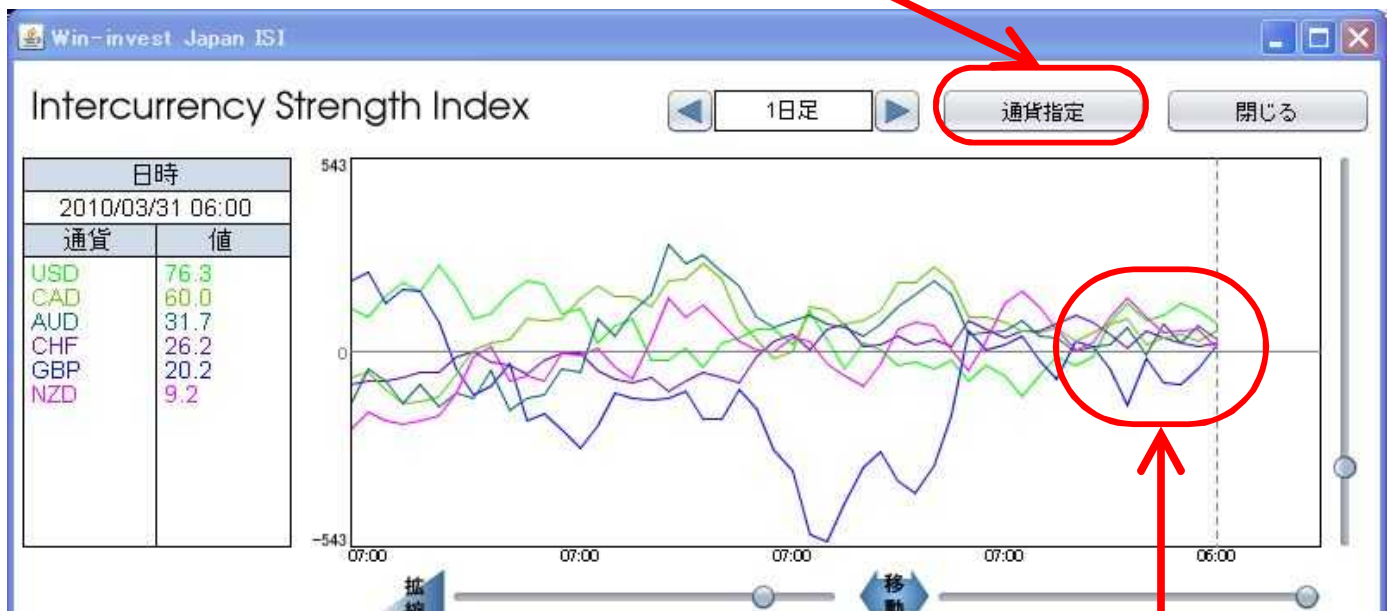
< ISIndex 1日足 画面 >



自動的に、数値の大きい値順に通貨が並びますので、
「値」を見て**0以上の通貨**に注目します。

次に、グラフが上向きになっている通貨を確認します。

「通貨指定」ボタンを押して、0ライン以下の通貨を非表示にすると、見えやすくなります。

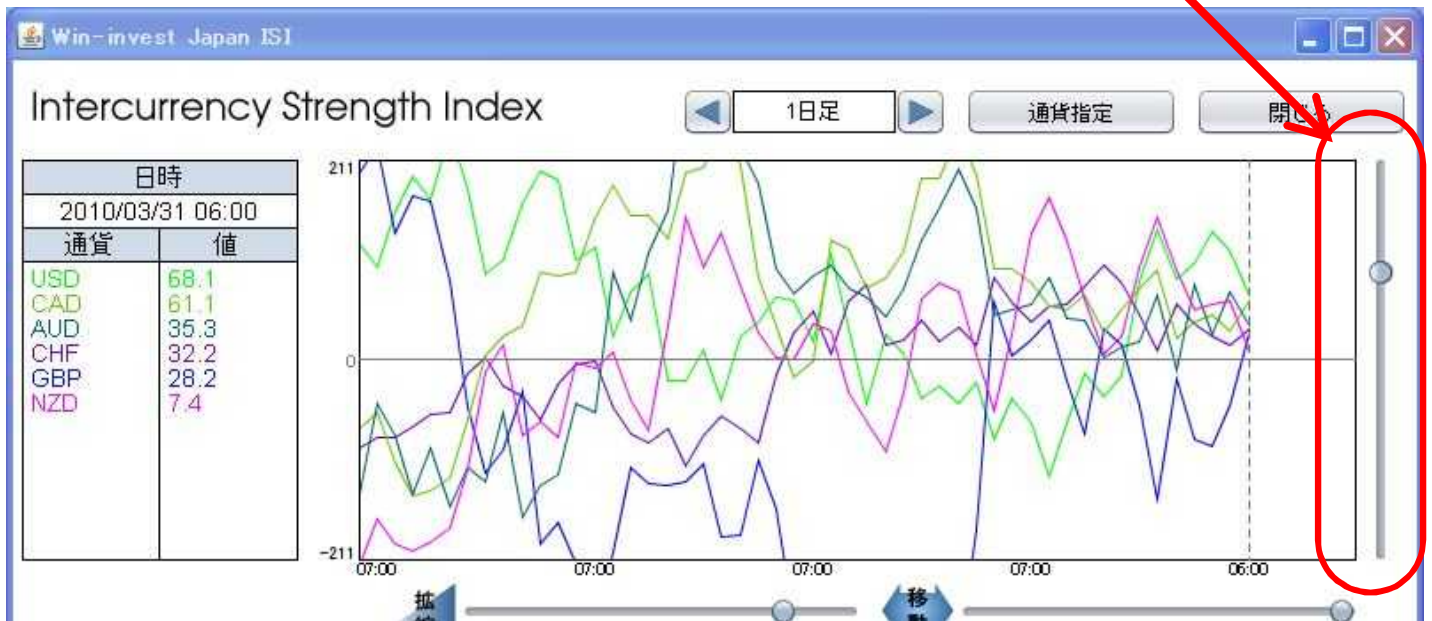


< 通貨指定 画面 >

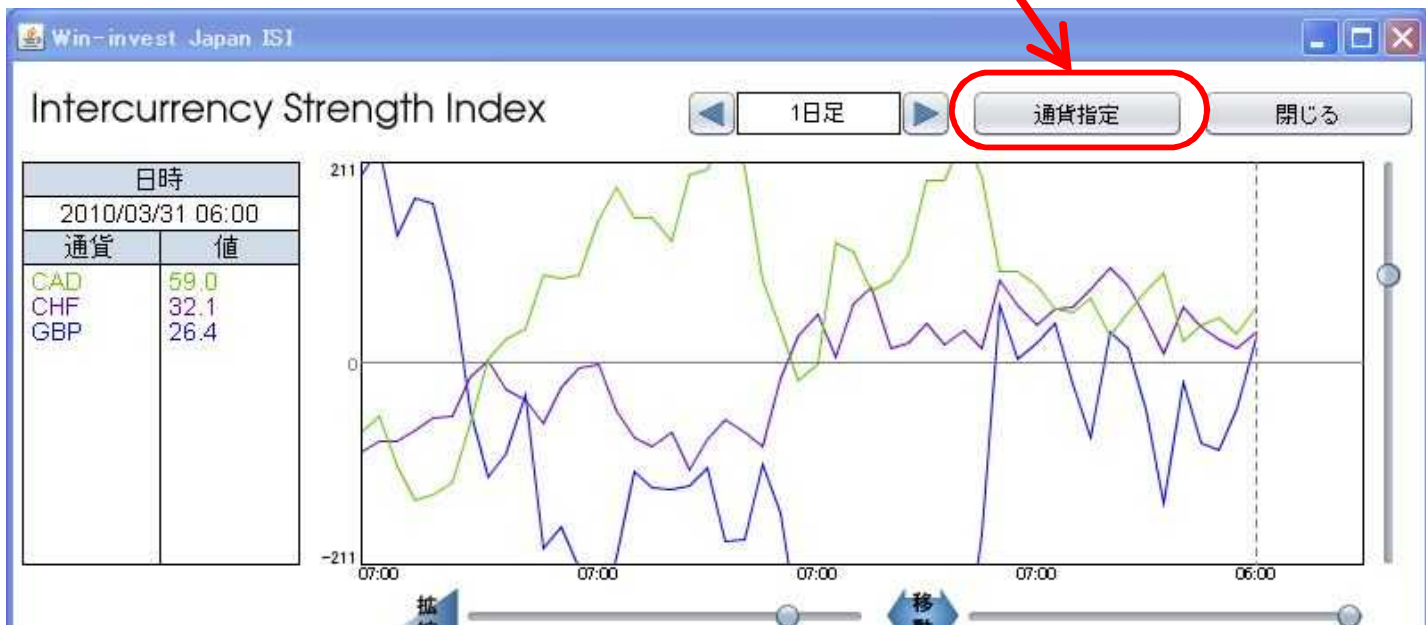
グラフが上向きで終わっているか、確認。

通貨の左の ✓ を外すと、その通貨を非表示にできます。

グラフが見つらい場合は、右のボタンを左クリックして上下することにより、グラフの拡大・縮小ができます。



「通貨指定」ボタンを押して、下向きの通貨を非表示にすると、さらに見やすくなります。



< 通貨指定 画面 >



今回の「1日足」では、0ラインより上で、上向きの通貨はCAD、CHF、GBPであることが分かりました。

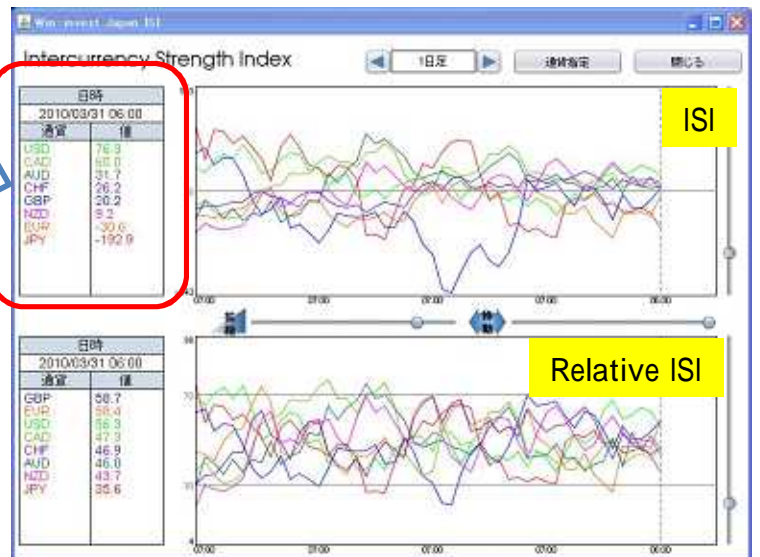
上向きの通貨の中でも、一番数値が大きい(強い)通貨はCADなので、「CAD」をトレード対象通貨の候補として選びます。

0ラインより下にあり、グラフが下向きの通貨を探す。

で行った手順を、今度は「0ライン以下」で「グラフが下向き」の通貨に適用します。

日時	
2010/03/31 06:00	
通貨	値
USD	76.3
CAD	60.0
AUD	31.7
CHF	26.2
GBP	20.2
NZD	9.2
EUR	-30.6
JPY	-192.9

< ISIndex 1日足 画面 >



並んでいる値を見て、**0以下の通貨**に注目します。

次に、グラフが下向きになっている通貨を確認します。

「通貨指定」ボタンを押して、0ライン以上の通貨を非表示にすると、見えやすくなります。



< 通貨指定 画面 >



グラフが下向きで終わっているか、確認。

「1日足」では、0ラインより下の通貨は、EURとJPYです。
さらに、グラフが下向きのものはJPYですので、JPYが今回の候補通貨となります。

対象となる通貨が複数ある場合は、まずは一番弱い通貨を選ぶとよいでしょう。

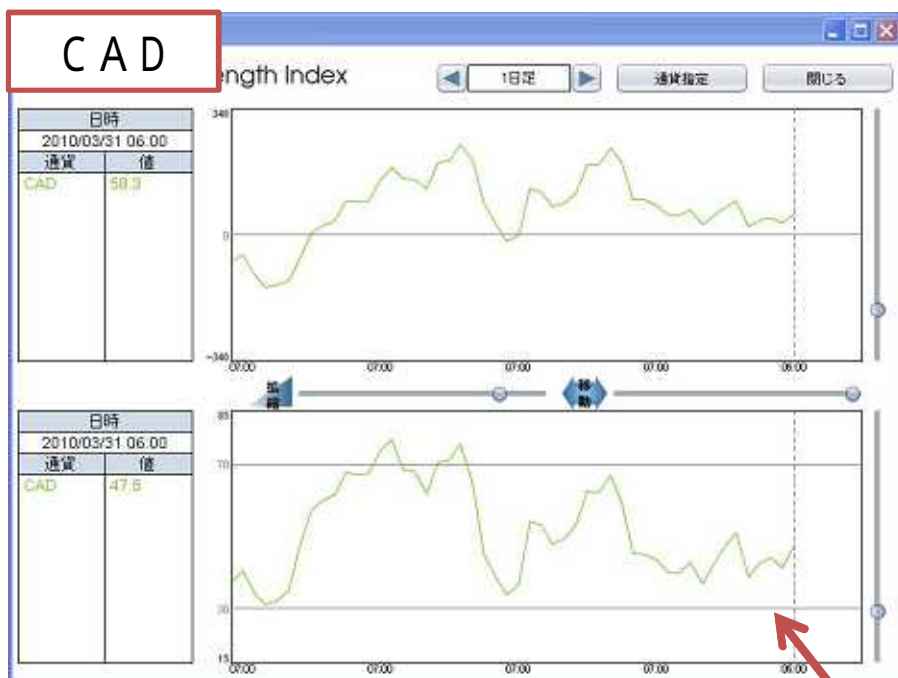
上記「 」で選んだ通貨のRelative ISIを見て、

ダイバージェンスを確認する。

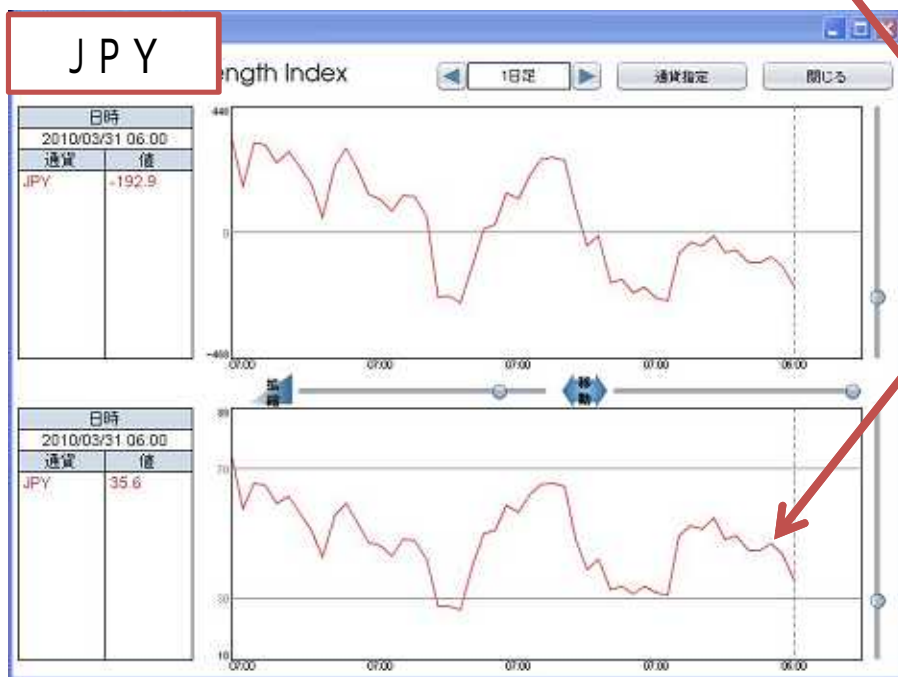
ダイバージェンスが出ている場合

A. 利益確定をする。

B. トレード対象通貨から外す。



今回はダイバージェンスが出ていないので、CAD/JPYがそのまま、トレードの対象通貨ペアとなります。



Relative ISIが
 ・70以上で買われすぎ、
 ・30以下で売られすぎ、のサインとなるので、
 ここも注目。

強い通貨()と、弱い通貨()を組み合わせて、
トレードする通貨ペアを選択する。

強い通貨: CAD、CHF、GBP

弱い通貨: JPY

組み合わせ: CAD / JPY、CHF / JPY、GBP / JPY



今回は、CAD / JPYを選び、解説していきますが、

強い通貨、弱い通貨が複数ある場合、強い通貨と弱い通貨を組み合わせて、
次ページからの確認手順を行うとよいでしょう。

例: CHF / JPY、GBP / JPY

日足のチャート上で、トレード対象となるか、確認する。



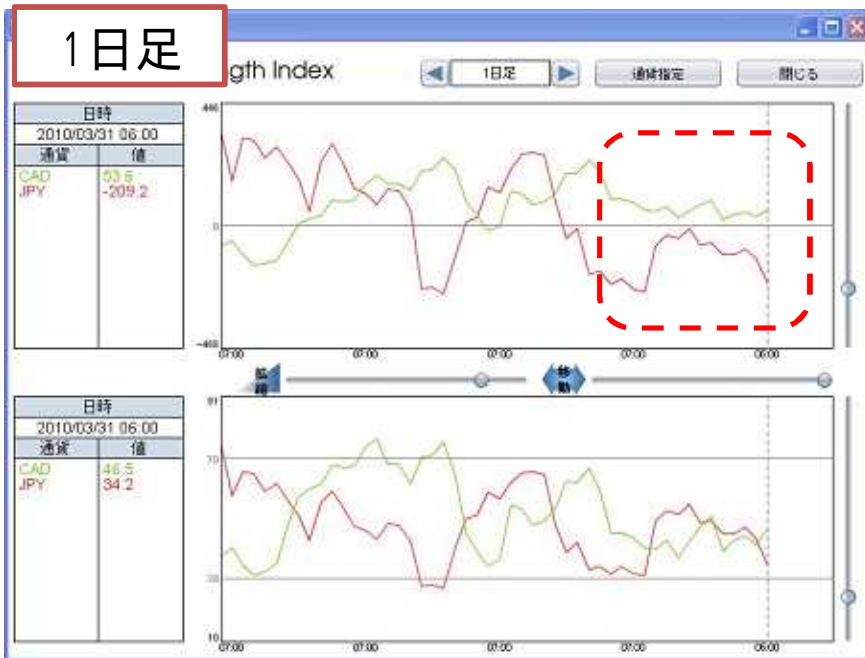
トレンド、サポレジ、20EMA、トレンドライン、RSI等のテクニカルを確認して、トレード対象となる

4時間足のISIndexで、押し目、戻りを予測する。

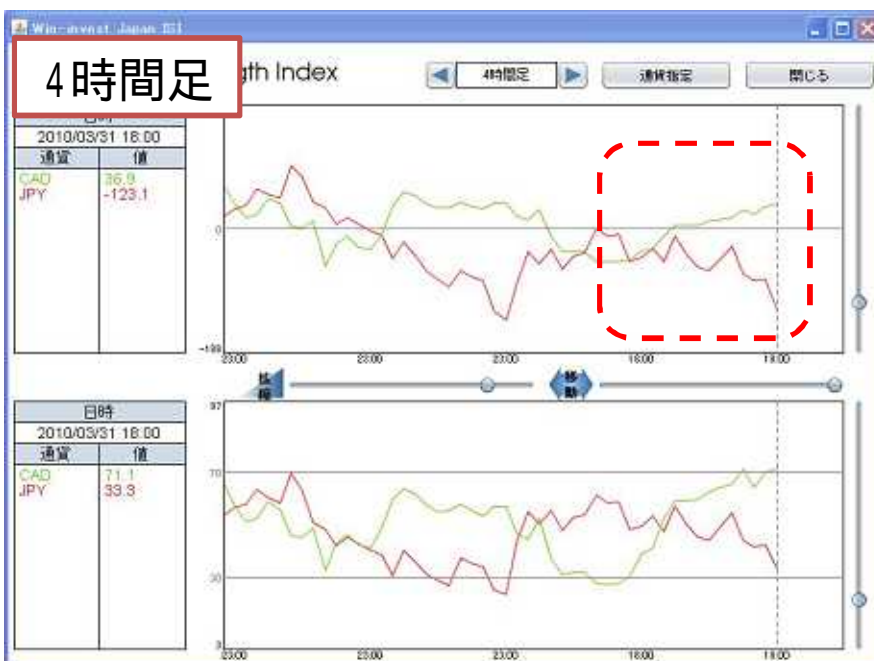
1. 対象通貨の「1日足」、「4時間足」のISIを比較する。

A. 「1日足」と「4時間足」の方向が同じ
トレード対象

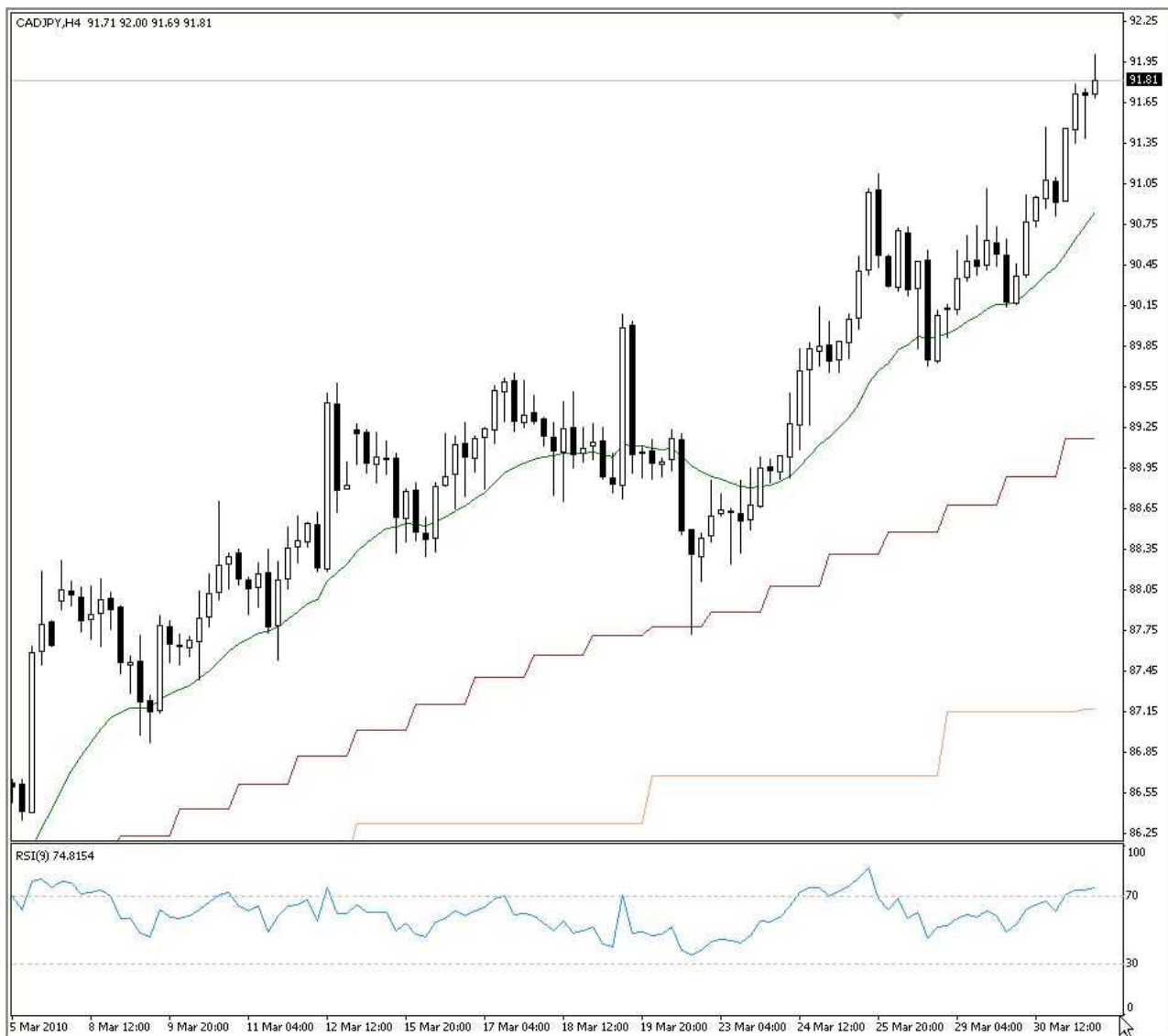
B. 「1日足」と「4時間足」の方向が違う
トレード対象外



1日足、4時間足のCAD、JPYのグラフの方向が同じなので、トレード対象とします。



4時間足のチャート上で、トレード対象となるか、確認する。



トレンド、サポレジ、20EMA、トレンドライン、RSI等を確認し、チャート上でトレードの対象として良いか、判断する。

トレード対象 通貨ペアの選択完了

～ の手順を踏むことで、トレード対象となる通貨ペアの選択ができます。

今回は日足トレードのため、日足のISIndexとタイミングを計るのに4時間のISIndexを使用しました。

4時間足トレードの場合は、4時間足のISIndexとタイミングを計るのに1時間のISIndexを使用、

1時間足トレードの場合は、1時間足のISIndexとタイミングを計るのに15分足のISIndexを使用し、

トレードに役立てるとよいでしょう。

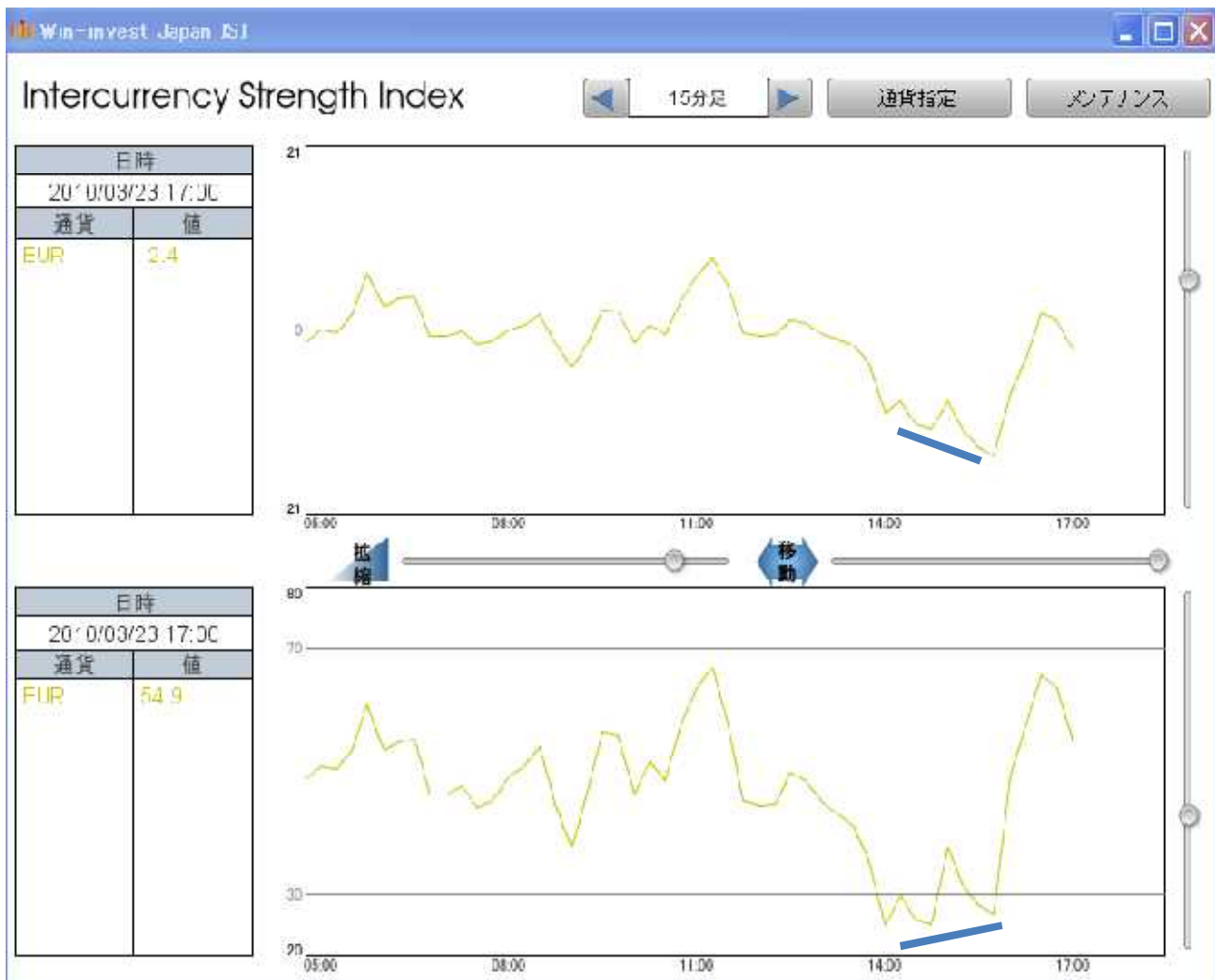
ISIndexの0ラインは、サポートになります。
下がってきたラインが、0ラインでサポートされ、上昇する可能性もあります。

【0ラインでサポートされそうな例】



赤丸の中で、折れ線グラフが落ちてきて、0ラインに近づきましたが、サポートされ、再度、上昇しそうに見えます。

【ISIのダイバージェンス例】



上段ISI値は切り下がっているが、下段RISI値は切り上っており、ダイバージェンス現象が確認できます。

特に15分ISIのダイバージェンスは利益確定に使えますので参考にして下さい。

ISIndexのログイン設定方法

「ISIndexへのログイン」をクリック。

WIN-invest Japan | SI


ISIへのログイン ← ここをクリックする。

■利用可能ブラウザ

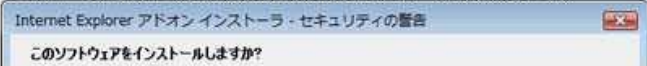
- Internet Explorer 6.0以上
- FireFox 3.0以上

■利用方法

- ご利用いただく前に
JRE6 (Java SE Runtime Environment 6 Update 10以上) がインストールされているWindows PCからご利用ください。
- 以下のような画面が表示された場合、JRE6は自動インストールされます。
JRE6をインストールしてもよろしい場合には[情報バー]をクリックし、
[ActiveXコントロールのインストール]を選択してください。



[インストールする]を選択し、完了次第ご利用が可能になります。



「新パスワード発行」ボタンをクリック。

利用者認証

(Eメールアドレスを入力)

(パスワードを入力)

ログイン

新パスワード発行

ここをクリックする。

ここは空欄のまま。

「パスワード仮登録」を行う。

パスワード仮登録

(Eメールアドレスを入力)

●●●●●●●●(仮パスワードを入力)

仮登録

Win-investにご登録のメールアドレスを入力。

半角英数で好きなパスワードを入力。

「仮登録」ボタンをクリック。

「パスワード仮登録」画面が表示される。
確認メールが送信されるので、メールを確認。
ご自身がお使いのメールソフトでの確認となります。

パスワード仮登録

入力されたメールアドレスに確認メールを送信致しました。
メールに記載されたURLをクリックして本登録を完了して下さい。

1分以上経ってもメールが届かない場合は入力に誤りがあります。
再度最初からやり直して下さい。

閉じる

「パスワード仮登録」メールのURLをクリック。

差出人 Win-invest Japan <info@win-invest.co.jp> ☆

件名 パスワード仮登録

宛先 (自分) ☆

24時間以内こちらよりアクセスし、パスワード変更を完了してください。

<http://signal.win-invest.co.jp/svh?toid=wicb.ur.K3Cng&m=nakahara%40win-invest.co.jp&f=wicb.gr.Login>



ここをクリック。
インターネットページに行きます。

「パスワード変更」画面で、登録を完了する。

パスワード変更

info@win-invest.co.jp

●●●●●●●●に設定されたパスワードを入力)

登録

自動で入っています。

ここをクリック。

「ISIへのログイン」ボタンをクリック。

ISIへのログイン

ここをクリック。

■利用可能ブラウザ

- Internet Explorer 6.0以上
- FireFox 3.0以上

■利用方法

- ご利用いただく前に
JRE6 (Java SE Runtime Environment 6 Update 10以上) がインストールされているWindows PCからご利用ください。
- 以下のような画面が表示された場合、JRE6は自動インストールされます。
JRE6をインストールしてもよろしい場合には[情報バー]をクリックし、
[ActiveXコントロールのインストール]を選択してください。

[インストールする]を選択し、完了次第ご利用が可能になります。

Internet Explorer アドオン インストーラ - セキュリティの警告

このソフトウェアをインストールしますか?

ログイン情報を入れ、ログインする。

利用者認証

(Eメールアドレスを入力)

(パスワードを入力)

ログイン

新パスワード発行

メールアドレスを入力

登録したパスワードを入力。

「ログイン」ボタンをクリック。

「新パスワード発行」ボタンを押すと、再度、パスワードの変更ができます。

「ISIの利用開始」ボタンをクリック。

WIN-invest Japan | ISI

ようこそ

ISIの利用開始

パスワード変更

ログオフ

ここをクリックする。

■利用可能ブラウザ

- Internet Explorer 6.0以上
- FireFox 3.0以上

■利用方法

- ご利用いただく前に
JRE6 (Java SE Runtime Environment 6 Update 10以上) がインストールされているWindows PCからご利用ください。
- 以下のような画面が表示された場合、JRE6は自動インストールされます。
JRE6をインストールしてもよろしい場合には[情報バー]をクリックし、
[ActiveXコントロールのインストール]を選択してください。

[インストールする]を選択し、完了次第ご利用が可能になります。

Internet Explorer アドオンインストーラ - セキュリティの警告
このソフトウェアをインストールしますか?

ISIIndexが立ち上がりますので、ご利用ください。